

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、比較社会学的研究の各論として、特に教育と試験という観点から、日本社会とイギリス社会の比較を試みる。
イギリスの教育・試験との比較から、日本の教育・試験の相対化を行う。

2. 授業の到達目標

- ①日本の社会・教育についての「あたり前」ではない知識を得て、相対化の意義を理解する。
- ②イギリスの社会や教育の特徴を説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

毎回のLMSの課題提出(75%)、期末のLMSの課題提出(25%)

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は使用しない。

参考文献

参考文献は使用しない。

5. 準備学修の内容

授業内容に関連する文献等を事前学習すること。
MELICで図書を検索し借りること。

6. その他履修上の注意事項

比較社会学Ⅰと併せて履修することが望ましいが、比較社会学Ⅱのみの受講も可能である。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 比較社会学とは何かについて学ぶ
- 【第3回】 比較の意義について学ぶ
- 【第4回】 学歴社会について学ぶ(オンライン授業)
- 【第5回】 イギリスの教育(1)階級社会について学ぶ
- 【第6回】 イギリスの教育(2)教育改革について学ぶ
- 【第7回】 イギリスの教育(3)中等教育について学ぶ
- 【第8回】 イギリスの教育(4)学校文化について学ぶ
- 【第9回】 イギリスの教育(5)教育エートスについて学ぶ
- 【第10回】 イギリスの教育(6)シックス・フォームの概要について学ぶ
- 【第11回】 イギリスの教育(7)シックス・フォームのカリキュラムについて学ぶ
- 【第12回】 イギリスの教育(8)大学受験のしくみについて学ぶ
- 【第13回】 イギリスの教育(9)大学の授業について学ぶ
- 【第14回】 教育の日英比較:努力主義の日英比較について学ぶ
- 【第15回】 まとめと試験